



環境学習市民連合大学

環境楽習会

環境学習原論

第1回 心の構造

The Principles of Learning Environment

こころへの旅路

Inner transition for our happy future

土の時代から風の時代へ

素のままの美しい暮らし sobibo

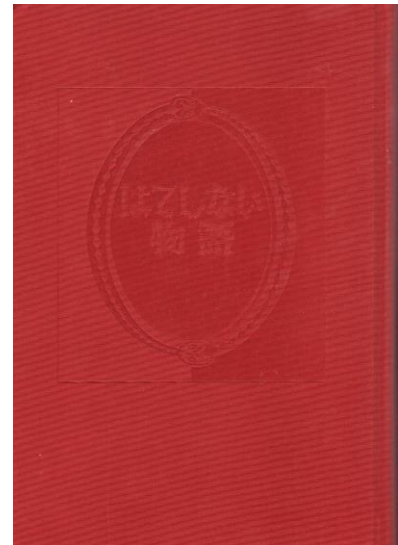
木俣美樹男2021.6.27

みどりのゆび

モーリス・ドリュオン作
安東次男訳



環境学習市民連合大学 101



内容

- 環境楽習会の趣旨
- 原初の大学
- 環境学習過程

自然の三相

環境学習プログラムの枠組み

- 心の構造
- アートとしての街づくり；まちづくり部会の蓄積

(参加者 20 名余)

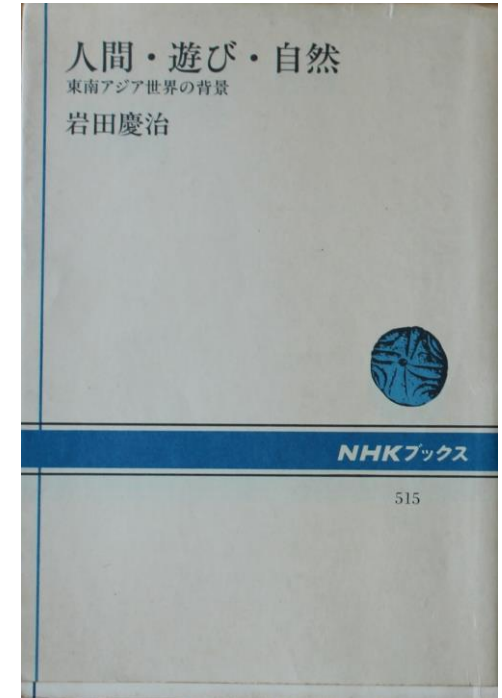
自然の三相と環境学習プログラムの枠組み (ELF環境学習過程；カレドスコープ方式)

情報、知識、智恵の内容の学び

野生**自然** ~~~ 自然誌 **N**atural History

人工自然（**半自然**） ~~~ **C**ultural History

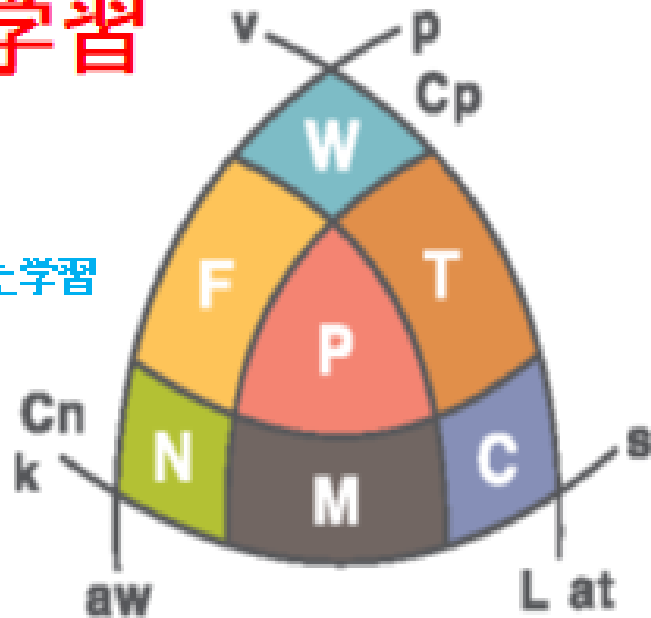
自然観（**真のあるいは非自然**） ~~~ **W**orld View



ELF環境学習過程

ELF環境学習過程

自然の三相を基本とした学習



ELF 環境学習プログラムの枠組み

- 基本学習プログラム 自然観N、文化観C、世界観W
- 関連学習プログラム 生産M、思索T、感得F
- 統合学習プログラム 遊戯P
- 行動学習プログラム 地域L、協働Cp、保全Cnの各学習プログラム
- 環境教育目標 関心aw、知識k、技能s、態度at、参加p、価値観v

自然と文化を学び、考える

- 学習プログラムの相互関連、組み合わせと流れ
= 認知流動性

N

N → C

M:N → C

N → P · C

- 万華鏡を覗くように、学習プログラムを、回転し、結合する

直接体験: 自然に帰る、生業を学ぶ、地域で動く。間接体験: 読書で歴史に学ぶ。

基本学習プログラム 自然誌 Natural history <原初的自然>



左：神々の座、ネパール・ヒマラヤ山脈、中：母なる海、太平洋、サンフランシスコ、右：大西洋、ロカ岬、左下：中央アジア、砂漠。

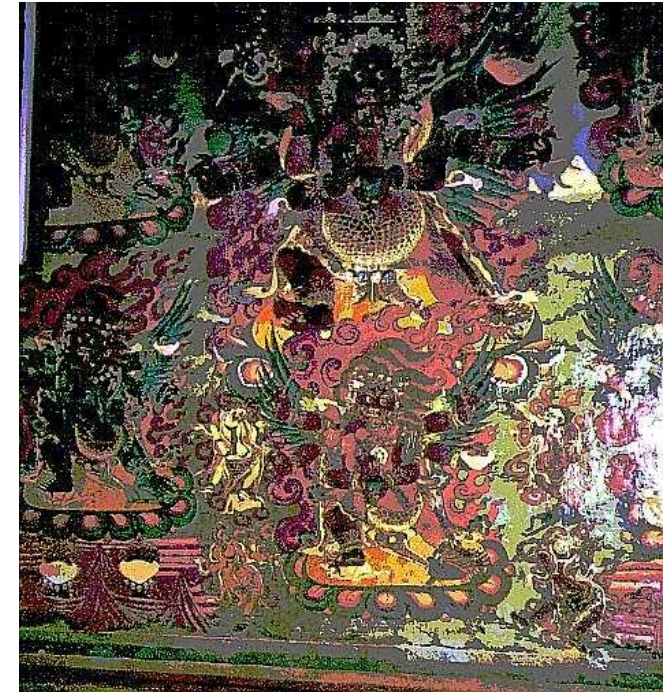
基本学習プログラム 文化誌 Cultural history

人工化された自然 <半自然>



左： ネパール、ナムチェ・バザール、中：山梨県上野原町西原、
右： アメリカ、大都市サンフランシスコ。

基本学習プログラム 世界観 World view 心の中の自然 <非自然>



左：アイヌ民族の祭壇（日本、北海道平取町）、
中：出雲大社の磐座、右:ラマ寺院の壁画（イ
ンド、ダージリン）、下：上賀茂神社の立砂。

連関学習プログラム 生産 Making



左：焼畑でのソバ栽培（日本、宮崎県椎葉村）、中：焼畑のあと、右上：リアス式海岸の漁村（日本、岩手県田野畑村）、右下：イギリスの漁村

連関学習プログラム 思索 Thinking, 感得 Feeling



上：焚き火を囲んでの語らい

右：風音を感じるゲーム



統合学習プログラム Play

左: 木に一体化する、右: 空を掃除する



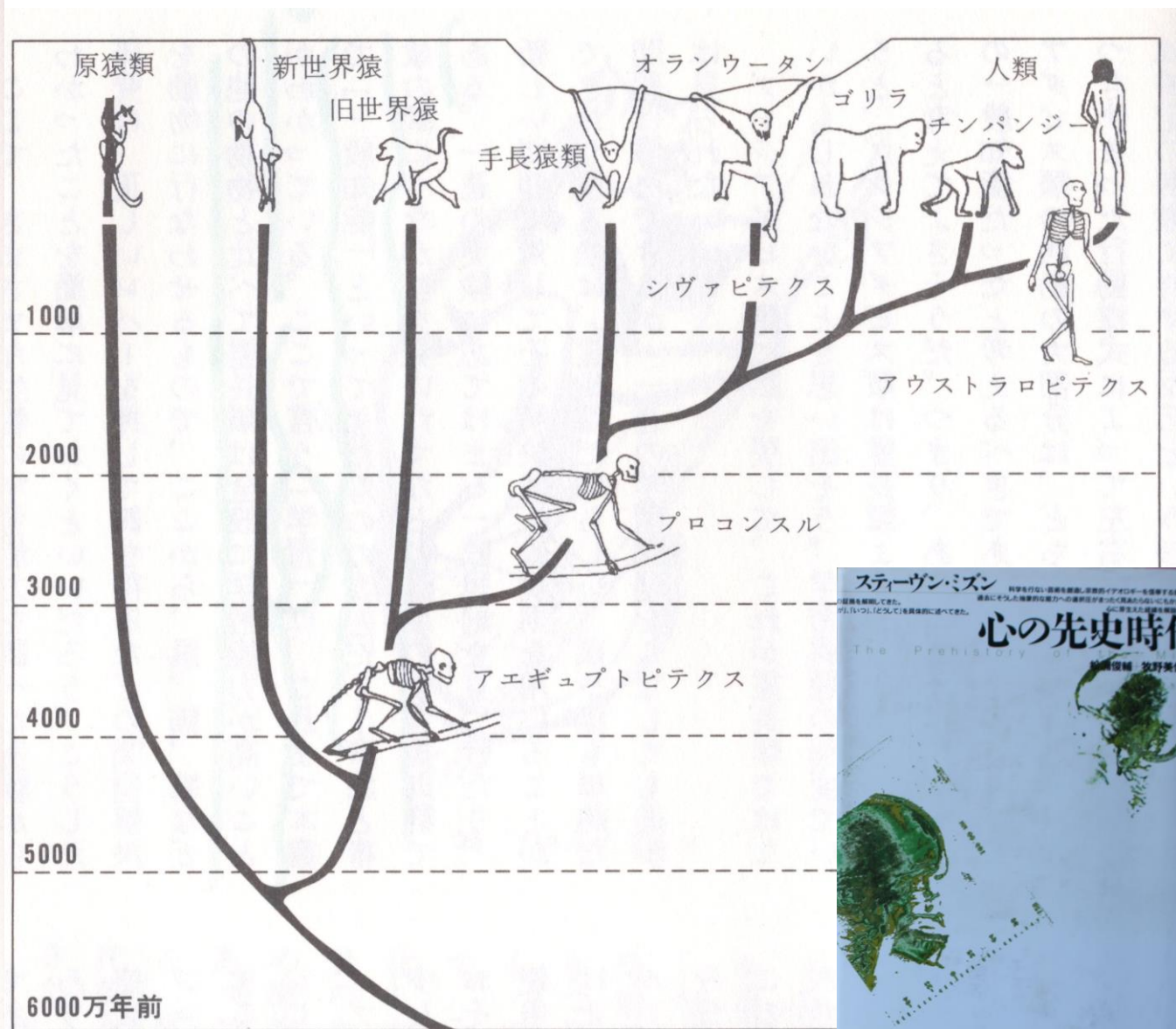
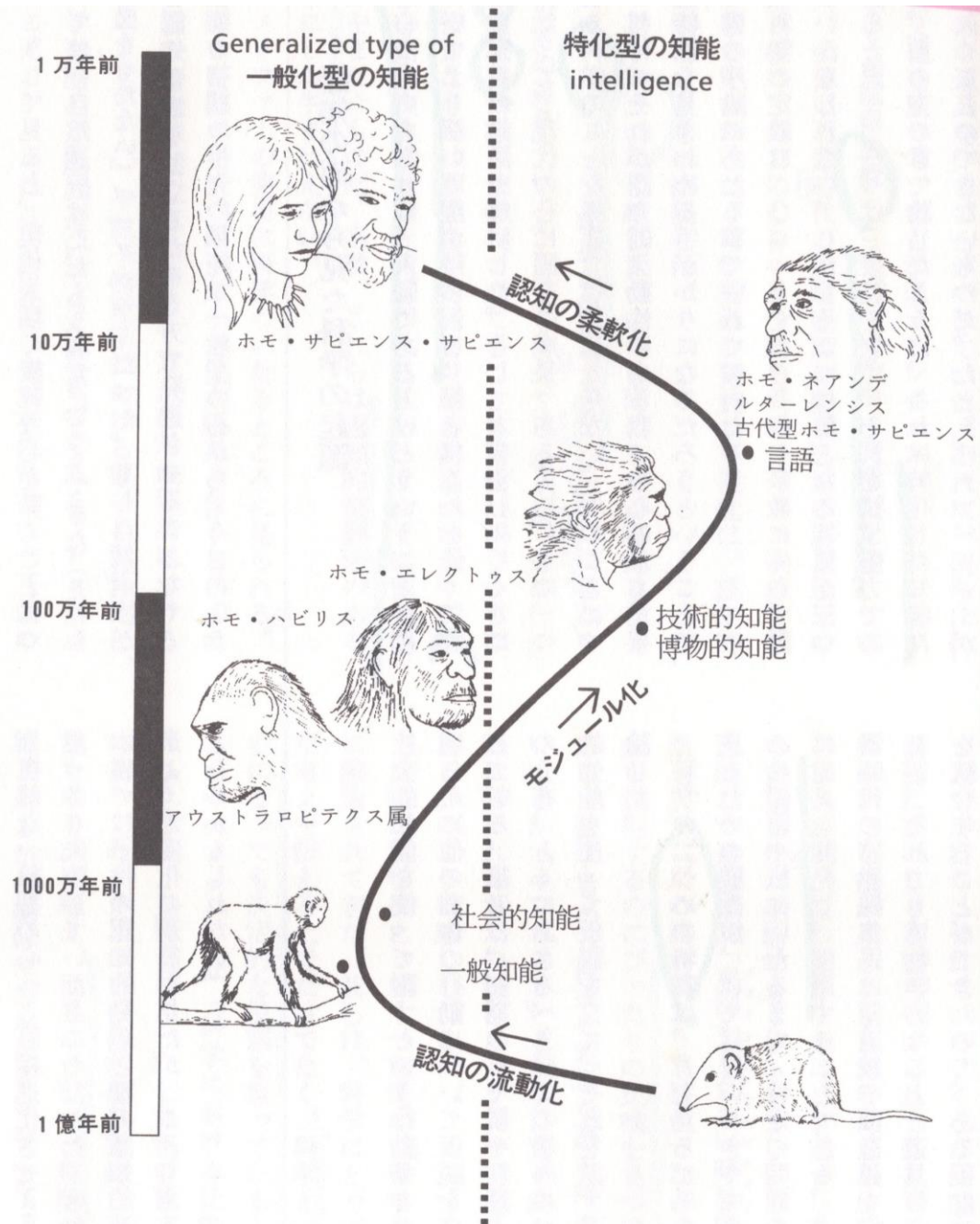
行動学習プログラム 地域 Local, 協働 Cooperation, 保全 Conservation



左：冬の牧場（日本、北海道平取町）

中：夏の下草刈（日本、宮城県花山村）

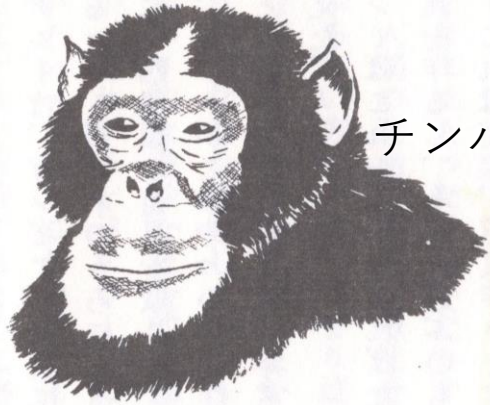
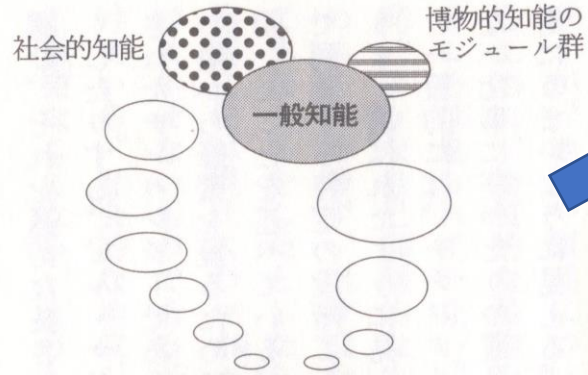
右： 都市／農山村住民の合同観察会（日本、東京都国立市／奥多摩町）



28 人間の進化を単純化した図



人類の心の進化

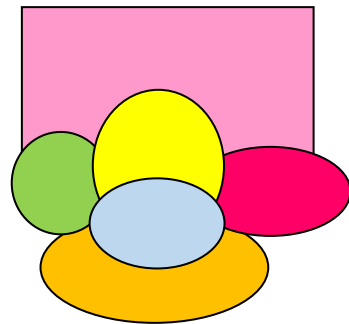


チンパンジー



人新世

1945年から
現代都市民



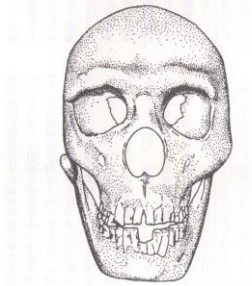
11,700年前から
農耕民

第四紀
完新世

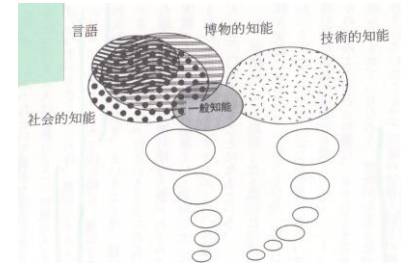
H.ハビリス
200万年前



H.エレクトゥス
180万年前

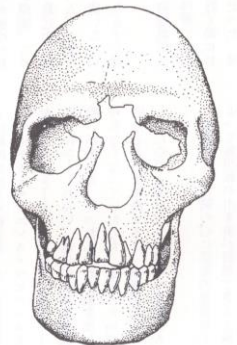


H.ネアンデルターレンシス
22万年～3万年前



H.サピエンス
10万年前

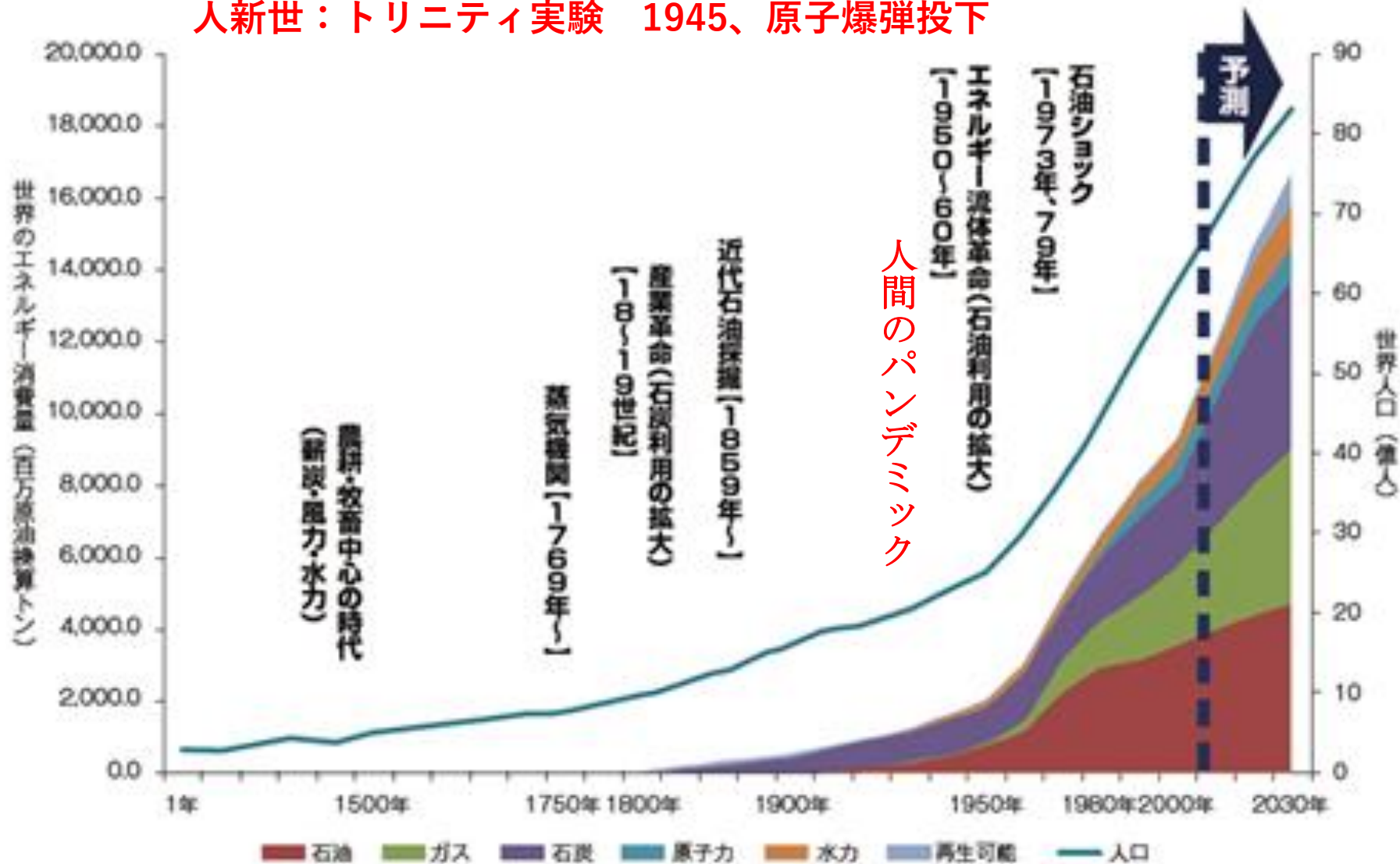
初期現代人類



(Mithen1996改変)

現代狩猟採集民

第四紀完新世 ⇒
人新世：トリニティ実験 1945、原子爆弾投下



人口制御

自然災害

地震、津波
台風、洪水、土砂崩れ
火山噴火
山野の火事、雷
旱魃、病虫害
(寒冷化、乾燥化)

気候変動<地史+人為>

温暖化、寒冷化、
砂漠化

人為災害

戦争
飢餓、飢饉
感染症
公害、大気・水汚染、
放射性物質汚染
支配権力闘争
差別迫害、
民族・人種・職業

(出典) United Nations, "The World at Six Billion" United Nations, "World Population Prospects 2010 Revision" Energy Transitions: History, Requirements, Prospects BP Statistical Review of World Energy June 2012 BP Energy Outlook 2030: January 2013

心の構造：大聖堂モデル

サンチャゴ・デ・コンポステーラ



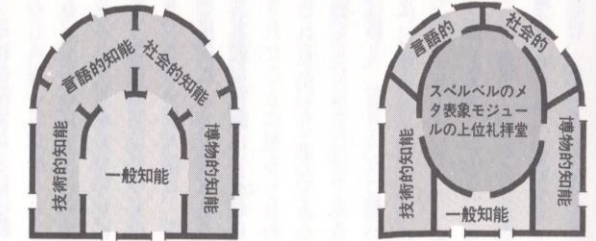
聖堂のような心

認知流動性

注意 以下は図式的な、たとえとしての図解である。認知過程について、脳の中の特定の位置を意味するものではない。

第3期 第3期の心についてありうる2つの基本設計図

両図は狩猟採集によって暮らしている人々の心を表している。それ以外の生活様式をとっている人々については、他の特化した知能が発達することになる可能性が高い。ただし社会的知能と言語的知能は普遍的である可能性が高い。



第2期

一般知能の「広間」と複数の特化した知能の「礼拝堂」をもった心。言語的知能が他の認知領域とどう関係しているかは、やはり不明である。この時期の心が狩猟採集によって暮らす人々のものだと思定できるので、3つの「礼拝堂」は、社会的知能、技術的知能、博物的知能である。



第1期

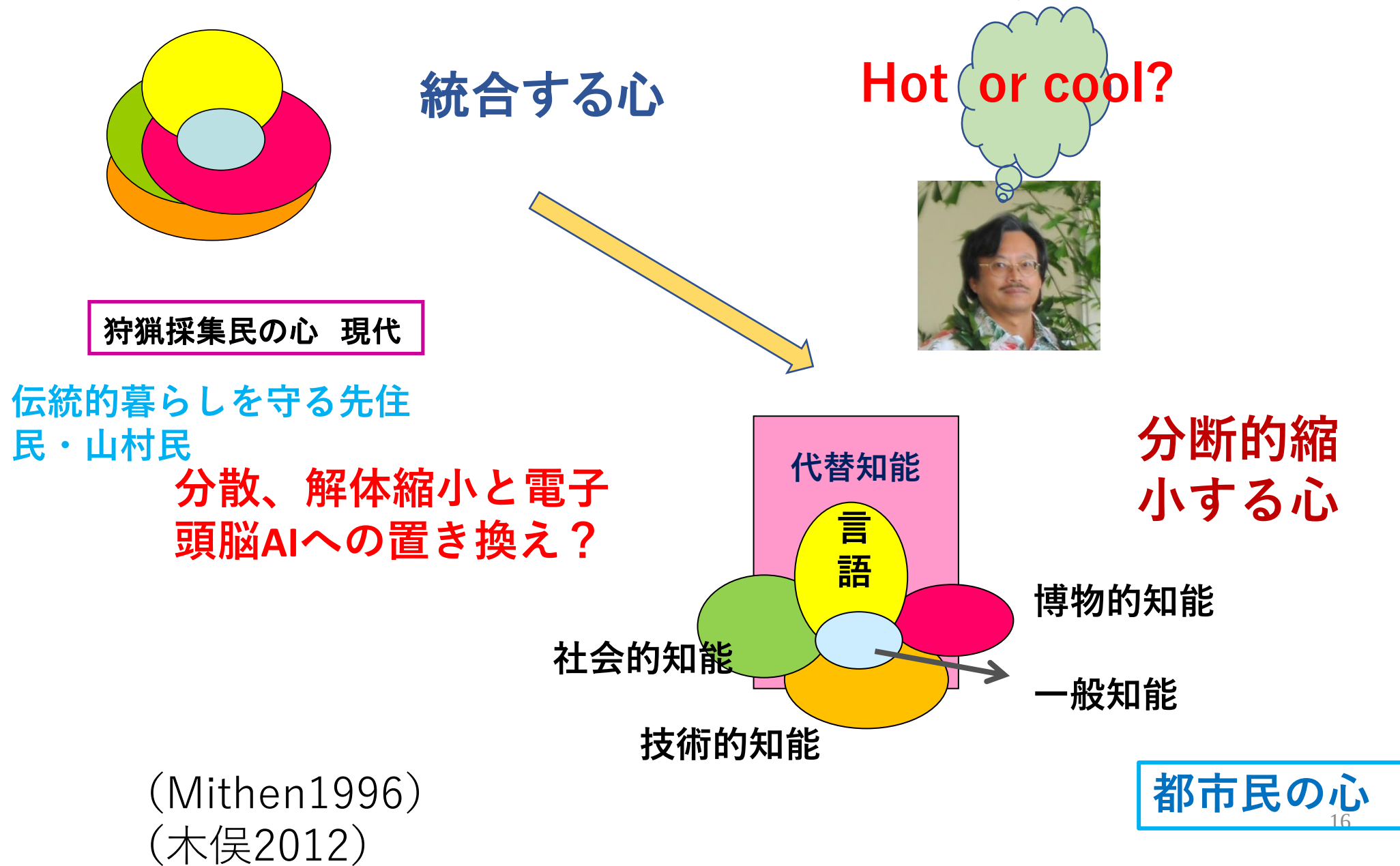
一般知能という「広間」をもった心。「扉」は知覚にかかわるモジュールからの情報の通過を表している。



(Mithen 1996)

進化の時間

心の構造：狩猟採集民と都市民の比較



(Mithen1996)
(木俣2012)

人新世のH.サピエンスの進化の行方

- 遊び＝仕事を求め、人生を楽しみ、幸せでいよう。
遊人H.ルーデンス （ホイジンガ1938）
- AI依存の真人H.サピエンスの末路、（自己）家畜化。
神人H.デウスの出現、支配下で、（ハラリ2019）
ネアンデルタール人のように滅びるのか。

アートとしての街づくり 総合的な行動学習プログラム

まちづくり部会

雨デモ風デモハウス

- エクセルギー・ハウスのコンセプト環境配慮型住宅
- 環境技術；感じ、知り、考える
- ライフスタイルを検証する
- 環境学習を行う
- 担い手をつなぐ

暮らしの場＝環境

ハケの学校

自然の歴史、文化、地形などを重ねて考える場として活用したい

トランジション・タウン小金井を広める

行動学習プログラム

地域L；協働Cp；保全Cn



ハケ上から見た富士山、縄文人の見ていた景色のよう
 小金井中心街を望む
 通学圏エコミュージアム（前原小学校区）

座談会での主な発言

- 経済のあり方を考え直したい。
- 河川、水について広く考えたい。
- 小金井には自然的環境や文化的場所が多くある。
- 東京の人たちはウィルスについてどのように思っているのか。
- 心と体のつながりについて話し合いたい。
- 市民農園などについて話したい。

- 遊びをテーマにしてほしい。
- 子どもの野外活動は見守ってほしい。
- 人類の欲望についてどのように考えるのか。
- 学校でなく、地域社会での学習があると良い。
- 明治維新、敗戦によって、心の問題を間違えてきたのではないか。
- 環境問題は文明の問題、地域とグローバルをつなげるべき。倫理について考える。
- 小金井の環境問題として、都道に問題意識を持ってほしい。